

第2回 理事会 速報

平成30年7月11日
場所 協会事務所

理事会は、年8回開催されており、協会の運営、活動について協議しています。

その中の特に注目のトピックスを紹介します。

6月15日に香川県高松市において、全国医療ソーシャルワーカー協会会長が開催され、小林会長、野田副会長、樋渡研修部長、鈴木学会幹事が参加した。

その中で、今年度の総会での報告を踏まえ、第68回(2020年)日本医療社会福祉協会全国大会の開催地に愛知県が立候補し、小林会長より開催年が当協会創立70周年であることなどのプレゼンテーションが行われた。9月に開催される日本医療社会福祉協会理事会での協議後に正式決定となる予定である。

また正式決定後に日程や会場など、詳細が決まり次第、案内される。

ソーシャルワーカーデー

今年はさらに熱く開催

7月1日にソーシャルワーカーデーが日本福祉大学美浜キャンパスにおいて開催された。学生、一般参加者等で、400名を超える参加があり、例年以上の大盛況であった。

当協会からは、済生会リハビリテーション病棟の城田晴美氏(写真左)が登壇し、現場の様子がリアルに語られた。

今年の目玉は、なんとと言っても後半に行われた「ソーシャルワークカフェ」(写真右下)3団体から70名を超える現役ワーカーが参加した。



ファシリテーターとして、学生と熱く意見交換が行われた。当協会からも各ブロックから選出された20数名が参加した。学生だけでなく、他団体との交流の機会にもなり、熱く刺激のある1日であった。

今年も研修部企画の研修開催

今年度の研修予定はすでに案内されている通りであるが、それに追加して、今年の研修部企画の研修が「医療ソーシャルワーカーによる意思決定支援の射的」をテーマに企画中である。

開催時期は、来年2月で、国・県の政策動向、医師・法律家それぞれの立場からの講義、グループワークのプログラムの予定。詳細が決まり次第、案内される。

第2回理事会の議事録は、会報誌15号(11月末発行予定)に掲載されます。詳細はそちらをご覧ください。

情報部